

研究課題番号	4-2202
研究課題名	希少植物の発芽実生が自生地に定着するために必要な生理生態解析とリアルタイムモニタリング技術の開発研究
研究実施期間	令和4年度～令和6年度
研究機関名	京都大学
研究代表者名	瀬戸口 浩彰

1. 委員の指摘及び提言概要

小笠原の絶滅危惧植物3種の保全に大きく貢献する知見が得られつつある。それらの実生の定着を阻害する要因を種ごとに整理した上で、どの要因の制御が域内保全のために重要かを科学的に示すことを期待する。島の環境が変化している中で、その希少種の存在をどう位置づけて手間をかけた保全をするのか、将来的な保全のあり方を示すことができる様な成果を期待する。また、論文としての成果公表にも、注力いただきたい。

2. 採点結果

評価ランク：A